

# AKENOHOSHI GRADUATES

## ～卒業生からのメッセージ～

Women for Othersの精神は  
他者を照らし、社会でもひとときわ輝く 暁の星。

### | 私のルーツはここにある

暁の星で、惜しみ無い愛情を注いでくださる先生、心からお互いを思いあって接してきた友人に囲まれ貴重な6年間を過ごす中で、人を愛する心、人の幸せを自分の幸せと思う気持ちは、エアラインの総合職として働く今の私の原動力であり、卒業後のこれまでの道のりを導いてくれた道しるべでもあります。エアラインの総合職は、常にお客様に新しい幸せを提供することを考え、新しい価値を生み出していくことが仕事であり、私がこの仕事に心からやりがいを感じるのも、暁の星の環境に培われた、こんな思いがあるからだ、今の自分のルーツを暁の星での教育の中に強く感じております。そして精神面だけでなく、暁の星

の細やかで充実したプログラムとあたたかい指導のもと身に付けた、生きた英語力はまた、実質的な面からも、仕事上の国際会議や資料の読み込みなど、様々な場面において、私が自分の夢の実現に一步一步近づき、力強い見方となってきています。これからも、暁の星で学んだ、感謝する気持ち、人を愛する気持ちを忘れずに、前向きに謙虚に、一步一步成長していきたいです。

Mai Kawashima 川島 麻衣  
全日本空輸株式会社 総合職事務職



### | 母校で得た自分らしさ

私は現在、岡山大学病院で初期研修医として2年間の研修を行っています。研修医の間は、様々な診療科を回り、内科では病態の考え方や診断へのアプローチ、外科では手術や処置などの手技を学んでいます。将来的には専門科を決定し、自分の強みを診療に活かしたいと考えています。

上堀 晶代 Akiyo Uebori  
岡山大学病院 卒後臨床研修センター 初期研修医

暁の星の学生時代には、自分がどんな人間になりたいか、何をやりたいかをじっくり考える機会、時間がたくさんありました。speech contestや弁論大会、坐禅静修会など、暁の星ならではの行事の中で、「自分らしさ」とは何かを見い出せたように思います。私にとっては、勉強や部活動に追われる多忙な毎日、自己表現の場が少ないなか、自分と向き合う良い機会でした。

暁の星で見出した自分らしさ(私の場合は積極性や共感性)を医療にも活かしていきたいと考えています。

### | 空想を創造力に

あまり出来の良くない、中途半端な生徒。それが暁の星中高六年間の私でした。当時は「お笑い」ブームもひと段落ついた頃でしたが、私はラジオの深夜放送が大好きで、授業中はボーっとしながら時折空想や妄想に逃避していました。高校で入った新聞部で紙面を構成する面白さに目覚め、ばく然と将来は放送作家か、テレビの裏方さんになりたいと思うようになりました。現在、その夢は微妙に形を変えて、落語家さんの横で出囃子の三味線を演奏するという職業に就いておりますが、大好きな「お笑い」落語をまじかで聞くことができ、上方落語特有の「ハメモノ」(落語の中で演奏するBGM)と一緒に舞台を盛り

げている自負もありますのでこの空想もあながち無駄ではなかったのかもしれませんが。高校卒業時に新聞部顧問でもあったSr.朝広に頂いた言葉。「創造力」どうぞみなさん、空想を創造に変える力を養って下さい。そして、人生において何かひとつ大切なことを見つける旅に出てください。

Masuko Hanato 花登 益子  
寄席三味線奏者



### | 暁の星で良かった

「暁の星で良かった」。年齢を重ねるほど、この思いが強くなります。もともとキラキラと輝いていた暁の星での6年間の出来事は、歲月という浄化装置にかけられて、さらに甘美な思い出となっています。午前の授業が終わった直後、鐘の音を聞きながら皆が祈りの塊と化す「アンジェラスの祈り」。キャンドルを片手に讃美歌を歌ったクリスマス会。昼食をおにぎりだけで済ませ、おかず代を慈善団体に寄付した「おにぎり弁当」。どれも、暁の星だからこそ得られた、かけがえのない思い出です。そして、異性の目を気にせず、熱心で尊敬できる先生方に見守られながらのびのびと学ぶ中で、私の最高の宝物である友情を育みました。思いやりと奉仕の精神に裏打ちされた価値観を共

有している友人の、なんとありがたいことか。多感な思春期に、より良く生きようとする高い志を持った大人たちに囲まれていたことで、知らず知らずのうちに私達の心の真ん中に、「善」のパワーの種火が点きました。「マリアと共に、神に信頼、己に誠実、互いに睦み、進んで奉仕」。この校訓は、創立から70年近くを経て、色褪せるどころかささらに輝きを増しているようです。生きていくうえで大切なのは人間性だと、若者を育てる立場になって強く感じるようになりました。暁の星には、これからも変わらず、思いやりの心を育む美しき学びの園であってほしいと思います。

Yayoi Miyaoka 宮岡 弥生  
広島経済大学 教養教育部 教授 博士(学術)



### | アットホームな環境に感謝

入学前は、暁の星に対して堅苦しいイメージもありました。しかし、友達はみんなとても明るくてアットホームな感じで、暁の星の雰囲気にもすぐに慣れることができました。暁の星での思い出といえば、やはりカナダへの修学旅行です。自由行動で地下鉄に乗ったり、街の中を散歩しながら買い物をしたことが今でも心に残っています。

佐藤 瑞華 Mizuka Sato  
2014年度卒業 → 大阪大学 理学部 生物科学科 生物化学コース

受験の時には、先生方が最後まで合格すると信じて応援や指導を下さったことや、校長先生が受験で成功するようにお祈りをして下さったこともあり、リラックスして勉強に専念することができました。本当に嬉しかったです。また、暁の星では、きちんと勉強できる場所と機会が準備されています。先生も丁寧に質問に答えて下さるので、勉強に集中しやすい環境であると思います。

## 高校から暁の星に入学、卒業した先輩達

### | 自分を変えた暁の星

私は、高校から暁の星に入学しました。入学するまでは、中高一貫校ということもあり、友達ができるのか、勉強についていけるのか、とても不安でした。しかし、そんな私を同級生や先輩、そして先生方は温かく受け入れて下さいました。暁の星は、英語の授業に力を入れており、この三年間で私も英語が好きになりました。他者のために生きるという精神をこの学校で学び、改めて自己を見つめ直す機会が増えました。

暁の星での友人や先生方との出会いは、私にとって自分を変えることのできた大切なものです。暁の星で学ぶことができて本当に良かったです。

Hanami Yanagi 柳 華実  
福山市立東中学校 卒業 → 2014年度卒業



### | 一生の宝物

高校から入学し、最初の頃は不安もありました。しかし、友達や先生方が温かく迎えて下さったのですぐに慣れ、充実した楽しい学校生活を送ることができました。私が進路のことで悩んでいる時も、先生方が親身になって相談に乗って下さったり、背中を押して下さいました。暁の星と

いう一つの家族のような支えがあったからこそ、自分の目標に向かって一生懸命に頑張ることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。この暁の星で三年間過ごすことができ、本当に良かったと思っています。私にとって暁の星での出会いは、一生の宝物です。これからも暁の星で学んだことを大切にしながら、歩んでいきたいです。

大村 萌美 Megumi Oomura  
府中市立第一中学校 卒業 → 2014年度卒業

